



長野県民生児童委員だより

Vol.158

2025  
Spring

令和7年4月1日

発行人 長野県民生委員児童委員  
協議会連合会

会長 松嶋 隆徳

編集人 広報委員会

委員長 荒深 たつ子

〒380-0936

長野市大字中御所字岡田98番地1  
(長野県社会福祉協議会内)

特集

児童委員・主任児童委員活動のための  
ハンドブック完成!!



## Contents

- ◆ 特集：児童委員・主任児童委員活動  
のためのハンドブック完成!!..... 2~5
- ◆ 民児協訪問  
安曇野市穂高地区民生児童委員協議会 ..... 6  
中野市中野地区民生児童委員協議会 ..... 7
- ◆ 令和7年度「民生委員・児童委員の日」活動強化週間 ..... 8
- ◆ 第93回全国民生委員児童委員大会（宮崎大会）..... 8

# 児童委員・主任児童委員活動のための ハンドブック完成!!

特集



「児童委員・主任児童委員活動ハンドブック」が完成しました。子育て環境づくり部会でのハンドブック制作決定を受け、令和6年7月に編集委員会が結成されてから4回にわたって会議を重ねました。

児童委員と主任児童委員が連携し、地域で子ども達のために多くの機関とつながって何ができるのか——を起点にして、メインタイトルを「みんなでつなぐ こどもの未来」としました。コンセプトや内容とその構成、本誌「つなぐ」の過去の記事の活用、新規取材に至るまで、みんなで知恵を絞り、時には激論しながら制作を進めました。その編集に関わった方々のコメントと共に紹介します。ハンドブックをお手元にお読みください。



## ブルーが基調のパート 〈活動の基礎〉

活動の基礎として、児童委員と主任児童委員の役割や連携・活動の流れがわかります

インタビュー

## ピンクが基調のパート 〈インタビュー〉

「子どもまんなか社会」「ひきこもり」「ヤングケアラー」「発達障がい」をテーマに、専門家からのアドバイスを掲載。※過去の「つなぐ」の記事を編集

活動事例

## ピンクが基調のパート 〈活動事例〉

児童委員・主任児童委員の活動事例を掲載！過去の「つなぐ」の記事の再編集ほか新着記事も加えました

目次	4	「子どもまんなか社会」について	29
序文	6	「ひきこもり」について	30
目次	8	「ヤングケアラー」について	31
目次	10	「発達障がい」について	32
目次	11	「子どもまんなか社会」について	33
目次	12	「ひきこもり」について	34
目次	13	「ヤングケアラー」について	35
目次	14	「発達障がい」について	36
目次	15	「子どもまんなか社会」について	37
目次	16	「ひきこもり」について	38
目次	17	「ヤングケアラー」について	39
目次	18	「発達障がい」について	40
目次	19	「子どもまんなか社会」について	41
目次	20	「ひきこもり」について	42
目次	21	「ヤングケアラー」について	43
目次	22	「発達障がい」について	44
目次	23	「子どもまんなか社会」について	45
目次	24	「ひきこもり」について	46
目次	25	「ヤングケアラー」について	47
目次	26	「発達障がい」について	48
目次	27	「子どもまんなか社会」について	49
目次	28	「ひきこもり」について	50
目次	29	「ヤングケアラー」について	51
目次	30	「発達障がい」について	52

## グリーンが基調のパート 〈参考資料〉

「子どもまんなか社会」の解説資料や国の「子ども未来戦略方針マップ」、「法律に関すること」として児童委員法・民生福祉法の抜粋を掲載しました

## グリーンが基調のパート 〈引継ぎ&つながりマップ〉

職務の引継ぎの方法、つなぐ先を記入できるつながりマップやメモ欄も豊富に用意しました

「活動の基礎」「事例・インタビュー」「参考資料」の大きく3つのパートに、色分けしています  
目次をご覧ください。I～VI(4～17頁)はブルーを基調としたデザインで「児童委員・主任児童委員の役割から活動の流れ」を、VII(18～35頁)はピンクが基調で「県内10カ所の活動事例と4つの専門家のインタビュー」を、そして最後のグリーンのVIII～XIII(36～52頁)は「国の子育て支援策や法律に関すること」に加えて、巻末にみなさんが自身で書き込める「つながりマップ」も備えています。

バックに入れて  
持ち歩ける!!  
いつでも見て  
活用してね!!

「児童委員とどう連携すればいいか知りたい」という声が多かったです。児童委員自身もよくわかっていないのです。編集委員会では想像以上に熱意を持って活発に意見を言い合い、とてもわかりやすい立派なガイドブックができて嬉しいです。感謝申し上げます。みなさん、ぜひ有意義に活用をお願いします。



山浦 泰子 さん

子育て環境づくり部会・  
部会長／県民児連副会長  
(駒ヶ根市)

インタビュー



**イラストで見る 委員同士の連携と協力とは？**

このイラストは事務局の一員として制作に関わった長野県社協の西澤智美さんによるものです。ヤングケアラー・コーディネーターの他、過去に地域で民生児童委員のみなさんと子ども食堂立ち上げにも関わりました。今回の編集委員会では「児童委員・主任児童委員の連携・協力」があつてこそこの活動であることを確認し合いました。地域で活動する児童委員が主任児童委員と手を組んで、さまざまな機関と連携協力して、世帯単位で見守ることを強調しました。

**「家庭の養育力の低下」「不登校・ひきこもり」「児童虐待」「子どもの貧困」「ヤングケアラー」など、主な課題を掲載しました。地域には人知れず苦しんでいる家庭があります。家庭の孤独・孤立が子どもの育ちにも大きく影響を与えています。困難な状況にある子ども達に、私たちは何が出来るかをまず考えてみるページです。**



**心構えや気をつけたいポイント**

「守秘義務」「個人情報保護・管理」については、はじめで民生児童委員や主任児童委員になった方が最も気をつけなければなりません。定例会での「相談や研修」、当事者にはアドバイスをするのではなく、まず「傾聴・意思の尊重」を大切にします。「関係機関との連携」についても心に置いておきたいです。



**自分たちで出来るポイント**

児童委員や主任児童委員になったからといって、すぐに何か出来るわけではなく、地域にとって、そしていろいろな機関の皆さんにとつて、どんな役割を果たせばいいのか... 考えてみましょう。

**日々の活動で何をしたらいいの？**

委員として無理せず、一步一步、できることのヒントを掲載しました。地域を知り、近所と顔の見える関係を築き、相談があった時は、一人で抱えずに児童委員や主任児童委員の仲間と話して連携し、関係機関へつながっていくことが基本です。



### 豊富な活動事例を過去の「つなぐ」から掲載

長野県内で、児童委員や主任児童委員が関わって活動している10の事例を掲載しました。地域によって環境や活動に違いがありますが、これら事例をヒントにして、自分たちの地域でできることから関わってみることをお勧めしています。

各ページ上部に「知ってもらおう」「仲間づくり」「子育て応援」など水色のカテゴリーが付いていますので参考に。

過去のつなぐに掲載された当時の事例が中心です。28・29頁の2つの事例は、ハンドブック編集のために新たに取材しました。

### 役立つ課題解説のページの活用を!

近年、注目される「児童虐待」と「ヤングケアラー」について解説ページと、つなぐ先を掲載しました。また「広報活動」のページ(35頁)では、二次元バーコードからチラシをダウンロードできます。

このページには、長野県内各地で行われている児童委員・主任児童委員の活動事例が紹介されています。事例には写真やイラストが添えられており、活動の概要や実施方法が詳しく説明されています。

このページには、「ヤングケアラー」と「児童虐待が疑われるときには」という2つの課題解説が掲載されています。それぞれにQRコードが添えられており、詳細な情報や支援サービスへのアクセスが容易になっています。

#### 編集委員/丸山明美さん(飯山市主任児童委員)

全国主任児童委員研修会に参加し、長野県でもハンドブックが必要だと強く感じました。それが形になり嬉しいです！一人一人のお役に立つことを願っています。

#### 編集委員/安坂紀会子さん(松本市主任児童委員)

一期目の主任児童委員として経験が浅い中で、この編集委員会は情報交換でき勉強する機会になりました。地区へ帰ってみなさんと活動に役立てたいです。



#### 編集委員

/宮坂文子さん  
(伊那市主任児童委員)

児童委員・主任児童委員の職務の基本を共通理解するために定例会で活用して欲しいです。活動に迷った時、悩んだ時のヒントになるかと思えます！

ハンドブック編集委員会と子育て環境づくり部会の合同会議で(2025年2月4日)  
 ▶後列左から 林みなさん 両澤正子さん 廣瀬幸利さん 丸山明美さん  
 安坂紀会子さん 宮坂文子さん(欠席/南澤圭子さん)  
 ▶前列左から 古川友枝さん 山浦泰子さん 栗林正直さん 荒深たつ子さん

専門家のコメントも盛りだくさん

「ごどもまんなか社会」一発達障がい」など、過去のつなぐに掲載した各専門家によるインタビュー記事を編集して掲載しました。

インタビュー

児童委員・主任児童委員活動ハンドブック編集委員長／  
県民児童連評議員  
(小諸市主任児童委員)



栗林正直さん

編集委員が集まり、まずテーマ「みんなでつなぐこどもの未来」を決めました。それに向かって、切磋琢磨しつつ編集してきたこの仲間に会えたことが財産です。

特に長野県らしさが随所に出ていると思います。色調やレイアウトをはじめ、オコジョのオリジナルキャラクターは表情豊かで、ガイドブックの案内役です。身近で楽しいイメージのハ

ンドブックができました。苦労した点は、内容もコンパクトにまとめ、しかも職務や活動がよくわかるにはどうしたらいいのか。また主任児童委員と児童委員の連携がわかるにはどう構成したり表現したらいいか本音で活発に話し合っただけで編集していきましました。会議を重ねることにレベルアップし想像できないくらい、仕上がりは素晴らしいものになったと思います。

最後に、みなさんにお願ひがあります。このハンドブックを使ってみてどうだったか、フィードバックが欲しいのです。より現場で活用しやすいハンドブックへとブラッシュアップしていけたらいいなと思っています。



職務の引き継ぎや、つながりマップの活用を！

3年に一度の改選期に、次の委員への引き継ぎのポイントを掲載しました。また、つなぐ先の関係機関や、委員の連絡先を記入できるようにしています。ぜひ活用ください！

**III 職務の引き継ぎ**

児童委員・主任児童委員の任期は3年で、3年ごとに一定の更新率で行われます。委員の引継ぎには、その年の活動計画や実績、今後の活動方針などを、その年の活動報告書や活動記録簿に記入し、次の委員へ引き継ぎます。

**1 引継ぎの準備**

- ・年度ごとの活動実績の振り返り、振り返りシート・活動記録簿の整理・整理を済ませる。
- ・活動計画や実績を、活動報告書や活動記録簿に記入し、次の委員へ引き継ぎます。

**2 引継ぎのケース**

- ・活動報告書については、定額が決められているので、職務引継ぎシートに記入し、活動報告書と一緒に提出することがあります。
- ・活動報告書がない場合は、活動報告書を作成し、活動記録簿と一緒に提出することがあります。
- ・活動報告書や活動記録簿がない場合は、活動報告書や活動記録簿を作成し、活動記録簿と一緒に提出することがあります。
- ・活動報告書や活動記録簿がない場合は、活動報告書や活動記録簿を作成し、活動記録簿と一緒に提出することがあります。

**3 地域・関係機関の情報**

- ・活動の場や活動の場外での活動場所や関係機関の連絡先を把握しておく。

**4 関係機関・関係者への連絡・挨拶**

- ・活動の場や活動の場外での活動場所や関係機関の連絡先を把握しておく。

**5 主任委員の引継ぎへのアドバイス**

- ・活動の場や活動の場外での活動場所や関係機関の連絡先を把握しておく。

印刷用PDFは、こちらから

※会員ページにログインしてご利用ください。



<https://www.nsyakyo.or.jp/minjiren/member/kensyu/>

製本イメージ



ハンドブックを自分で印刷・製本できる！

県民児童連のホームページからダウンロードして印刷し、自分で製本することができます！

次の委員への引き継ぎ時など、必要に応じて印刷をお願いします。ページをパラパラめくると、オコジョが回転したり動いたりします！(こどもとの会話のきっかけづくりに活用を！)

ハンドブックを使ってみた感想を事務局までお寄せください。(e-mail : nminji@nsyakyo.or.jp)



## 安曇野市穂高地区民生児童委員協議会

**大所帯が抱える課題に根本からの解決を模索  
持続的な活動を目指す**



▲総勢63人！前列中央が笠原健市会長

西に北アルプスの山々。その山麓に広がる田園地帯。風光明媚な移住先としても人気の安曇野市穂高地区は人口約3万4千。荻原碌山、新宿中村屋を創業した相馬愛蔵・黒光夫妻など、多くの文人を輩出したことでも知られています。さらなるシンボ

ル穂高神社の隣にある安曇野市穂高支所で、全国的にも有数の大所帯という63人が一堂に介する定例会が行われます。

ホールいっぱいに並んだ机に着席する姿は少々窮屈そう。進行も発言もマイクなしでは声が届かず、全員を見渡すのも困難。大人数を収容できる会議室と、地区会や部会用の小部屋の確保が課題です。また、商業地の「穂高」、農工業地の「北穂高」、開墾地帯の「有明」、農業地と開墾地と古墳が混在する「西穂高」と、地域事情が大きく異なるのも特徴で、自治会加入率の低い所では民生児童委員選びも難航。実は定員64人なのに欠員が1人生じています。

笠原健市会長が民生児童委員を引き受けたのは、病院勤務の現役時。当時まだ合併前の穂高町では「定例会がスーツにネクタイ姿でピリッとして役所の会議のようだった」。それから8期、会長として2期の大ベテランは、民生児童委員活動そのものは、各々の個性と自主性に委ね、シ

ステムの整備に力を注いでいます。目指すのは「いかに地域を盛り上げるか」「顔も覚えられないほど大人数のコミュニケーションをどう活性化するか」。規約を改正して企画委員会を設置。独自のアンケートを実施し、事業計画の参考に。研修旅行は「コミュニケーションの活性化を図る貴重な手段と位置付けし直し「飲みニケーション」は「気軽に声を上げてもらう」機会に。

次の構想は「民生児童委員サポーターのよつな」プロジェクトの発足です。行政単位が大きくなり、地区ごとの事情を反映できなくなっているのが欠員の一大原因だと、持続的な活動に向けた根本からの解決策を模索しています。



▲定例会の際は、「NPO法人ほたか野の花」をはじめ、福祉施設に出店をお願いし、地域に貢献しています。



### 表紙写真紹介

松本市安曇 乗鞍高原

### 一ノ瀬園地「乗鞍岳と水芭蕉」

早朝の風のない時間帯、乗鞍岳がドジョウ池に鏡となって映ります。そこに水芭蕉の花が咲き始めました。

撮影 profile

安曇野市豊科地域主任児童委員

鈴木 桂子さん

写真撮影が趣味の夫と一緒に県内各地に撮影に出かけ、四季の美しい風景をカメラに収めています。縦型の写真は少ないですが、季節感があって、撮影場所のわかる写真を選んでみました。



### 表紙写真募集!!

表紙を作品発表の場、地域の紹介の場にと考えています。日ごろ写真を趣味にしている方々の地域の風景やお祭などの風物詩を撮った写真を募集します。

デジタルカメラ等で撮った作品の電子データをCDRに入れて、撮影者のプロフィール、写真の内容に関する説明を添えて県事務局までお送りください。

詳細は県事務局(026-225-1613)まで。

# 中野市中野地区民生児童委員協議会



▲前列右から4人目が中村幹夫会長

## モットーは「また参加したくなる楽しい活動」 会長の個性全開でユニークなアイデアを実現

児童数800。マンモス校の中野市立中野小学校区を担当する民生児童委員は31人。しかし全員が集まる総会は年に1度か2度という珍しい運営です。理由は、定例会に時間と予算を使うよりもブロックごとの活動を充実させたいから。福祉施設見学、特

殊詐欺についての説明会、高齢者との交流会など「ひまわり」「さくら」「松川」の3ブロックはそれぞれの計画に沿って別々に活動し、その結果を年度末の総会で報告することになっています。

全体をまとめる中村幹夫会長は3期目で会長としては1期。「付いていくだけだった」という期間を経て会長になると「参加者がまた来たくなるような楽しい活動」をポリシーに、エネルギーギッシユな取り組みを始めました。民生児童委員のなり手不足問題に対しては、近隣自治体から志の高い民生児童委員を招き、自分たちの立場を客観視することで意欲向上につなげる試み。災害時の対応を現場から聞くため能登の自治体にもコンパクト。残念ながら度重なる災害で実現できなかったものの、外部からの刺激を受ける機会を増やすことを心がけています。

元は市の職員で地元を知り尽くし、多彩な趣味の持ち主。公私合計の会長職が約20と大忙し



▲2024年12月8日 みんなでなっちょ!サロンのクリスマス会でマジックショーが人気

です。特に好きなのが音楽で、ご子息はバリトン歌手の中村詞文さん。幅広い人脈を活かし、毎月開催の地域サロンでも、内部の研修や外部での交流事業でも、音楽とのコラボが得意です。取材に繋がった2月は、今期の解散をディナーショーで飾ろうと、各方面と調整中でした。また、主宰する「ホテルの会」では、ホテルを活用して学校や地域を盛り上げます。多様な分野と並行することで新たな人脈が広がり、地域の課題に気づき、民生児童委員活動にもフィードバックできると考える中村会長ですが、忙し過ぎて中野市名物のバラ公園の管理活動に支障が。「参加率が下がり、クビになった」と苦笑いでした。

## 「民児協訪問」が動画になりました!

アナタの民児協を訪問し、スマホで動画に収めて編集、県民児連のホームページでご紹介します!

### 中野市中野地区民生児童委員協議会



### 安曇野市穂高地区民生児童委員協議会



※ 紹介動画は、スマートフォンによる上記のQRコードの読み取りのほか、長野県民児連ホームページ(<https://www.nsyakyo.or.jp/minjiren/>民児協の活動状況/)からも視聴可能です。

# 令和7年度「民生委員・児童委員の日」活動強化週間

5月12日(月)～18日(日)

～支えあう 住みよい社会 地域から～

## ◆5月12日(月)は、「民生委員・児童委員の日」

この日からの一週間を「活動強化週間」とし、地域の皆さんに民生委員・児童委員の存在や活動を知ってもらい、理解を深めてもらえるよう、それぞれの地域でできる広報活動を考えましょう。

### 取り組みにあたっての視点

#### ①民生委員・児童委員・主任児童委員を「正しく」知ってもらいましょう！

- 厚生労働大臣によって委嘱されたボランティアであること
- 地域住民の身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役であること
- 法律上の守秘義務を有しており、安心して相談できる相手であることなど



#### ②地域の福祉課題に関心を持ってもらいましょう。

孤独・孤立に悩む方の増加、こどもの貧困など、地域の福祉課題を広く地域住民に伝え、地域全体で解決に取り組むことを呼び掛けましょう。

#### ③取り組みをきっかけに関係機関との連携を深めましょう。

5月は「孤独・孤立対策強化月間」、5月5日から11日までは「春の子どもまんなか児童福祉週間」です。これらの取り組みの関係機関と連携・協力した広報を行うことで、民生委員・児童委員活動への関係機関の理解を得るとともに、連携を深める機会になります。

全民児連作成PR動画・ポスター・チラシはこちら



## 第93回全国民生委員児童委員大会（宮崎大会）が開催されました

【令和6年11月20日(水)～21日(木) 宮崎県宮崎市シーガイアコンベンションセンター】

全国から約2800人が参加し、長野県からも県民児連役員・表彰受賞者など20名が参加しました。

大会では、式典の後、特別講義として「くまモン」など多くの着ぐるみのデザイン・制作を行っている KIGURUMI.BIZ 株式会社 代表取締役 加納ひろみ氏から、自身のシングルマザーの経験を踏まえ、女性が働き続けられる職場環境づくりの取り組みについて講演をいただきました。

2日目はシンポジウム・分科会が開催され、シンポジウムでは、「持続可能な民生委員・児童委員制度・活動に向けて取り組むべきこと」をテーマに発表が行われました。厚生労働省担当者からは、全国的に充足率が低下傾向で、年齢は70代の割合が徐々に高くなっているなど、担い手不足・委員の高齢化が課題としてあげられました。その上で、担い手をより若い世代にも広げるため、働きながら活動ができる環境整備が必要と指摘しました。民児協の発表者からは、担い手確保のため民生委員を推薦する自治公民館の館長との意見交換会を開き、活動への理解を深めてもらっているなど、各地域での取り組みが紹介され、今後の活動の参考になる内容でした。



広報委員  
リレーコラム

年々、時の移ろい方が早く感じるようになってきた。早稲穂をよよく耳にしますが、早いものでついこの間、令和7年の年明けを祝ったと思ったら、もう桜が咲く季節となりました。加えて、今年も3年に一度の改選期にあたり、ご自身の進退も含め様々な思いを巡らせている方も多いと思います。手探りの一ヶ月が終わりに、二期、三期目に入る頃には、少しずつ様子がわかりはじめて、自分らしい活動もできるようになり、小さなことでも誰かに「ありがとう」と喜んでくれたらそれだけで心が温かくなりますよね。

そうした活動を踏まえて、この度、児童委員に入ポットを当てた役割の指南書でもあり、未来の希望あふれる「こどもまんなか社会」の実現に向けた手引きでもある、県独自の「児童委員・主任児童委員活動ハンドブック」を作成しました。

県内の魅力ある活動事例を参考に、わかりやすく親しみやすい、持ち運びにも便利に一冊を目指しました。民生委員の皆様がそれぞれが、これらの情報を仲間と共有し、互いに協力して、誰かの笑顔のために活用してもらえたら幸いです。

このハンドブックや広報誌「つなぐ」が、皆様方のより良い民生委員活動の幅を広げる一助に繋がることを心から願っております。

(広報委員 林 みな)

〈広報委員〉 荒深 たつ子(安曇野市)・池田 鐘三(佐久市)・林 みな(岡谷市)・唐木田 恵実子(千曲市)